

# 平成30年度 地震・津波を想定した土木部防災訓練 概要

## 1. 目的

県内での大規模な地震・津波発生時における、土木部内の初動体制及び情報伝達等の確認を行うとともに、職員の状況判断及び意思決定能力の向上を図る

## 2. 訓練実施日

平成30年10月18日(木) 7:00~12:00

## 3. 参加機関

土木部全課室(17課室)、土木部全出先機関(18事務所)、県内各地区の建設業協会、石川土木会地域土木ドクター、建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会

## 4. 訓練想定(全所属 災害対策本部体制)

地域防災計画に基づき、各市町で最大規模の地震・津波が発生した想定で訓練を実施

地震：震度6弱(珠洲市、能登町)、震度6強(左記以外の17市町)

津波：代表的な箇所の津波高さ(海拔)

珠洲市(小泊) 20.0m、金沢市(金石) 3.6m、加賀市(橋立) 4.9m

## 5. 主な訓練内容

### ○初動体制の確保訓練

・「初期活動要員」による時間外の参集訓練、事務所が被災した際の体制確保、職員の安否確認や災害対策本部の設置など初動体制の確認

### ○被災状況調査及び情報伝達訓練

・職員によるパトロールに加え、各地区の建設業協会や建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会と締結している「災害時における応援協定」に基づき、各協会に調査要請を行い、被災状況を把握  
・石川土木会の地域土木ドクターと連携した被災状況の確認

### ○ドローンを活用した被災状況調査訓練

・通行不能等により目視確認が困難な現場において、県職員がドローンを活用して被災状況を把握

(ドローンによる調査自体は、各協会等と連携して平成28年度から実施)

## 6. 取材の時間・場所

### ○執務室の状況

・日時：平成30年10月18日(木) 9:30~10:00  
・場所：県庁15階 土木部会議室(土木部災害対策室)

### ○ドローンを活用した被災状況調査訓練の状況【裏面参照】

・日時：平成30年10月18日(木) 11:30~12:00  
・場所：主要地方道 金沢湯涌福光線(金沢市東荒屋町地内)

※なお、交通事情や天候等により、時間の変更や中止する場合がありますのでご注意ください。

# ドローンを活用した被災状況調査訓練について

1. 日 時 : 平成30年10月18日(木) 11:30~12:00
2. 場 所 : 主要地方道 金沢湯涌福光線 金沢市東荒屋町地内
3. 訓練内容 : 目視確認ができない現場について、ドローンを活用した被災状況調査を実地訓練する。
4. 連絡先 : 石川県県央土木総合事務所 次長 竹田 博司  
(連絡先) TEL (076) 241-8201(代)

